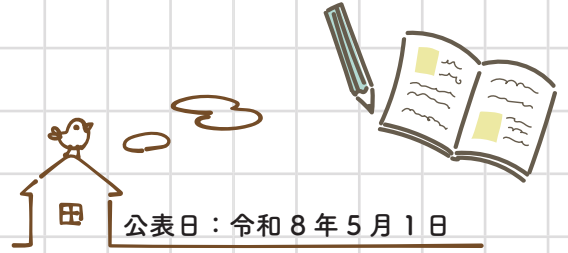


令和7年度

COMPASS 発達支援センター樟葉

事業所における自己評価総括表(公表)



○事業所名	COMPASS発達支援センター樟葉			
○保護者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	8人
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数)	3人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年10月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	7施設	(回答数)	7施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月25日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは保育所等訪問支援の質の向上を図るため、専門性のある職員の知識や経験を活かし、事例検討や具体的なアプローチ方法について社内で定期的に勉強会を実施し、支援内容の充実に努めております。	訪問後の職員共有や事例検討、勉強会の機会を多く設け、訪問支援員のみならず事業所全体で意識的に参画しながら、保育所等訪問支援に取り組んでおります。	引き続き事業所間のつながりを大切にしながら、情報共有や情報交換をおこない、職員の更なるスキルアップや関係機関との連携体制の強化に努めてまいります。
2	一人ひとりに沿った支援をおこない、保護者様のニーズや相談に対して適時丁寧に助言ができるよう努めております。また、訪問先との情報共有を通して、つながりのある支援を心がけております。	事業所利用時の日頃のこどもの様子や状況を適時保護者様と共有し、迅速にご意向や相談に対応できるよう心がけております。	今後も関係機関との連携をより一層密にしながら、日頃のこどもの様子や状況を丁寧に把握するとともに、迅速かつ丁寧な支援、対応と助言に努めてまいります。
3	児童発達支援管理責任者や、児童発達支援に携わる経験の長い保育士が訪問支援員として参画しております。	訪問後のフィードバックの具体的な提示や見立て、助言を職員全体に伝えることで質の向上に取り組んでおります。	専門性の高い具体的な支援の共有により職員のスキルアップを図りながら、専門性を持った訪問支援員の増員等に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との都合や予定と、訪問支援員の日程調整が難しいことがあります。	訪問支援員が通所事業所との兼務でおこなっているため、こどもの状況を把握した支援や質の向上につながる一方で、訪問先からの希望日に対応できないことが課題として挙げられます。	余裕を持った事前の日程調整をおこない、必要な訪問に対応できるよう工夫しながら、円滑な訪問実施に努めてまいります。
2	保護者様同士が交流できる場や、関係機関との集まり・情報交換の場が十分に設けられていないと感じることがあります。	具体的な計画実施に向けた準備体制が不十分であることや、通所支援との多機能事業所であるため、十分な時間の確保が難しいことが要因であると考えております。	余裕を持った計画立案をおこない、実施に向けて段階的に取り組んでまいります。
3			

